学校法人昭徳学園九州動物学院

令和３年度自己点検評価

2022.3.31

１教育理念・目標	評価	記載文書等
学校の理念や社会ニーズを反映する教育目的・育成人材像は明確に定められているか	3.6	学生便覧の理念・目標
学校における職業教育の特色は明確になっているか	3.6	教育課程編成委員会議事録、専門実践教育訓練調査表、パンフレット、カリキュラム検討委員会、オープンキャンパス講義
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想等が学生・保護者等に周知されているか	3.4	新入生・保護者対象入学前オリエンテーション、学生便覧、パンフレット

※評価の欄は　適切４、ほぼ適切３、やや不適切２、不適切１とした。（以下同様）

２学校運営	評価	記載文書等
事業計画に沿った運営方針は策定されているか 教育方針や教育目的等に沿った運営方針が策定されているか	3.5	理事会・評議員会議事録、各種会議
運営方針に沿った事業計画が策定されているか（教務・財務意思決定システム制度は整備されているか）	3.5	組織図、理事会・評議員会議事録
学校運営に関する（事業計画、予算編成、教育活動等）に対する評価を結論として取りまとめた評価報告書を作成しているか	3.6	自己点検評価報告書
運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化され、人事、給与に関する規定も含め、有効に機能しているか	3.1	理事会・評議員会議事録、組織図、校務分掌、就業規則、賃金規定、面談記録
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	3.4	就業規則、賃金規定、講師就業規則
教育活動に関する情報公開が適切に整備されているか	3.6	HP 学校の概要・活動内容、SNS、オープンキャンパス、九動通信

３教育活動	評価	記載文書等
教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	3.9	学生便覧、シラバス、時間割、年間行事
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえ、修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	3.3	講師会議資料、シラバス
教育理念・到達目標に沿って学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	3.7	シラバス、カリキュラム
講義及び実習に関するシラバスは作成されているか	3.7	シラバス

学生によるアンケート調査等で、適切に授業評価を実施しているか	2.4	
適切な評価体制を有し、授業評価が実施されているか（教育内容及びその評価方法、手段、スケジュールは適切か	3.0	講師会議資料
職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	3.0	
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	3.1	
人材育成目標の達成に向け各授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	3.6	
動物看護関連分野との連携による優れた教員（本務・兼務含む）を確保するための活動が行われているか	3.3	
関連分野における先端的な知識・技能を修得するための研修や教員の育成指導力育成等資質向上のための取組が行われているか	3.0	
カリキュラムは自主学習を含む学習時間・学習方法を、学生の生活時間や学習時間に配慮して設計されているか	3.6	
講義に関し機構推奨のコアカリキュラムあるいはそれに準じたカリキュラムが実施されているか	3.4	
実習に関し、機構推奨コアカリキュラムあるいはそれに準じたカリキュラムが実施されているか	3.4	
講義・実習等の受講前に学生の能力等に不足がないかを確認するためのアンケートやヒアリングを行っているか	2.7	
動物を使用する実習、実験等に関し、これらに関する倫理・動物の福祉について規制やマニュアルが整備され、公表されているか	2.7	
学生の成績情報等への閲覧制限が適切に設定されているか	3.5	

４教育成果	評価	記載文書等
就職率の向上が図られているか	3.6	インターンシップ協定書 巡回先事業所コメント
資格取得率の向上が図られているか	3.3	ライセンス対策授業（各種資格の必要性、試験案内等）
入学者に対する卒業率はどうか	3.4	担任制による日常ケア（ホームルーム等）、個別面接、学生相談室（会議室、図書室等）
在校生の社会的な活動に対し、それを把握し評価する体制があるか	3.7	巡回先事業所、高校コメント 連絡網による定期的な情報提供
学生の学修成果の評価に際して、育成する人材像に沿った評価項目を定め、明確な基	3.6	

準で実施されているか		
教育・訓練及び実習等を委託する場合、その目的、要望事項及びそれに対する評価項目等の依頼を明確にしているか	3.1	
総合臨床実習（インターンシップ）について、依頼先の獣医師等と十分なコミュニケーションをとり、その内容、評価法等を事前に決め、評価しているか	3.3	

５学生支援	評価	掲載文書等
進路・就職に関する支援体制は整備され、それはきちんと学生や保護者に周知されているか	3.1	就職サポートシステム（教育支援課学生支援課全科上げての支援体制を構築
学生の健康管理を担う組織体制が整備され、有効に機能しているか 学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3.6	学院運営歴（健康診断受診日程）産業医委託
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	3.6	奨学金申請サポート等
学制相談に関する体制は整備されているか（相談窓口が設置されているか）	3.3	担任制による日常ケア（ホームルーム等）、個別面接 学生相談室（会議室、図書室等利用）
課外活動に対する支援体制は整備されているか	3.0	学生便覧、時間外活動
学生の生活環境への支援体制は整備されているか	2.9	アパート、アルバイト案内
保護者との連携は適切か	3.3	担任制のよる日常ケアし、保護者へは必要に応じて対応
卒業生への支援体制はあるか	2.8	
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3.3	
高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	3.0	

６教育環境	評価	掲載文書等
１施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3.0	専門実践教育訓練調査票一式、固定資産台帳
２防災に対する体制は整備されているか	3.3	防災管理組織図、防災訓練実施
３実習室には検査に必要な設備が備わっているか	3.3	
４基本的な動物看護実習に用いる動物を使用できる実習室が備わっているか、また必要な数の動物が使用できるか	3.0	

５自己学習に必要な図書室ないし図書スペース及びコンピュータが利用できる環境を設置しているか	3.4	
６学校施設・備品等が定期的に管理点検されているか	3.1	
７実習室等の学校施設、設備の利用割り当て（スケジュール管理）が明確になっているか	2.9	
８海外研修制度はあるか。また、その際の学生への指示、教育は十分に実施しているか。	3.5	

７学生募集と受入れ	評価	掲載文書等
学生募集活動は適正に行われているか	3.9	入学出願書・身上書、成績証明書
学納金の金額は妥当か	3.7	学費・補助活動費一覧
障がい等、特別な措置が必要な学生への対応を定め、共有しているか	3.1	

８財務	評価	掲載文書等
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	3.3	財務諸表
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3.3	財務諸表
財務について会計監査が適正に行われているか	3.5	財務諸表
財務情報の公開の体制整備はできているか	3.5	職業実践専門課程、高等教育修学支援対象校ホームページ情報公開

９法令等の遵守	評価	掲載文書等
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3.5	学生便覧（プライバシーポリシー）、学生指導マニュアル、就業規則、文書取扱規定
自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	3.3	ホームページ学院概要
法令・専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	3.7	
個人情報に関し、その保護のために対策がとられているか	3.7	
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3.3	
自己評価結果を公開しているか	3.5	
教職員の職務記述書を作成し、これらを適切な間隔で見直しているか	2.7	

評価目標ならびに想定される評価範囲を整理し記述できているか	3.2	
教職員に対する評価方法、評価スケジュール及び評価の考え方等が書類として存在するか	2.6	

１０社会貢献・地域貢献	評価	掲載文書等
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献、学生のボランティア活動を奨励や支援、地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	3.3	

１１国際交流（必要に応じて）	評価	掲載文書等
留学生の受入・派遣について戦略を持って行い、在籍管理等において適切な手続きがとられているか	2.6	
学修成果が国内外で評価される取組を行っているか	2.8	